

重要: このクイックリファレンスガイド (QRG) では、超音波内視鏡 EB-710US を正しくリプロセスするために必要な手順の**概要**を説明します。詳しい手順は**取扱説明書 (洗浄 / 消毒 / 滅菌編)**を参照してください。

参照:
第 5 章
▶ 5.7.3 ~ 5.7.6

警告: リプロセスを行う場合は、適切な保護具を着用してください。保護具の着用が不適切な場合、感染の原因となるおそれがあります。付属品のリプロセスは取扱説明書を参照して実施してください。

A. マニュアル消毒

1 消毒液に浸漬する

5.7.3 (1)~(3)

消毒液

消毒液に、内視鏡を完全に浸漬します。

警告: 消毒液の使用方法、使用条件および使用期限については、消毒液製造販売業者の『添付文書』および『取扱説明書』に従ってください。これに従わない場合、感染の原因となるおそれがあります。

警告: 消毒中は内視鏡が**完全に浸漬した状態**を常に保ってください。

(取り付けられていない場合は) 防水キャップを取り付けます。

2 挿入部を拭く

5.7.3 (4)

内視鏡が**完全に浸漬した状態**を保ちます。

挿入部の各部を清潔なガーゼで少なくとも**5 秒間**ずつ拭きます。

- a 軟性部
- b わん曲部
- c 先端部

3 洗浄アダプターを取り付ける

5.7.3 (5)

a 指標と突起部を合わせます。

b c 消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

4 管路に消毒液を注入する

5.7.3 (6)~(8)

消毒液に、おもりを浸漬します。

管路に消毒液を注入します:
180 mL (6 × 30 mL)

消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

警告: 内視鏡が**完全に浸漬した状態**を保ちます。

5 外表面から気泡を除去する

5.7.3 (9)~(11)

注入する

各部の溝に消毒液を注入します:
アングルレバー

拭く

各部を拭いて気泡を除去します:

- a 操作部
- b すべての外表面

6 気泡がないことを確認する

5.7.3 (12)

内視鏡の外表面に気泡がないことを確認します。

警告: 気泡が残っている場合は、気泡を清潔なガーゼで拭き取ります。

警告: 内視鏡が**完全に浸漬した状態**を保ちます。

7 消毒液に浸漬する

5.7.3 (13)

消毒液

浸漬時間

容器にフタをします。

消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

8 洗浄アダプターを再び取り付け、管路に空気を注入する

5.7.3 (14)~(16)

a b 消毒液中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

消毒液からおもりを取り出します。

滅菌済みシリンジを使用します。

管路に空気を注入します:
90 mL (3 × 30 mL)

警告: 空気を注入後、ただちに内視鏡の管路のすすぎを行います。

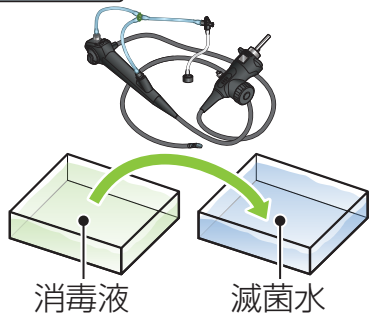
B. 滅菌水によるすすぎ

5.7.4
(1)~(4)

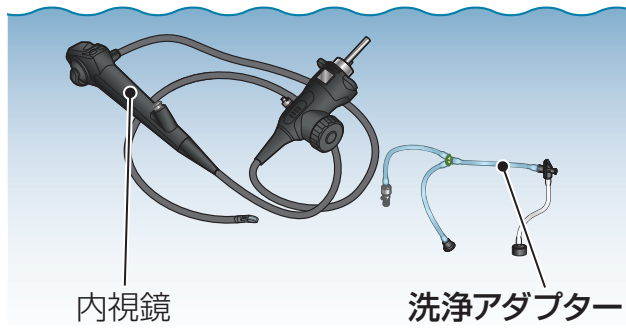
1 滅菌水中で内視鏡と洗浄アダプターを拭く

5.7.4
(1)~(4)

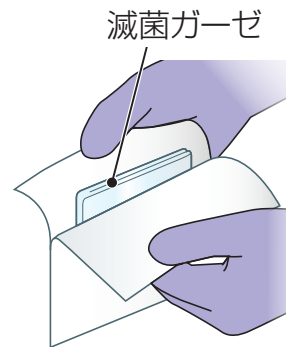
滅菌水



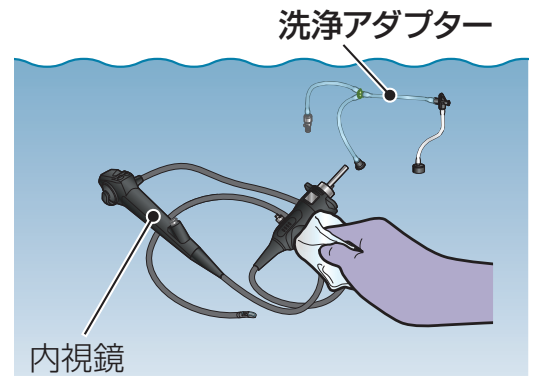
洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を取り出し、滅菌水に完全に浸漬します。



内視鏡 洗浄アダプター
滅菌水中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

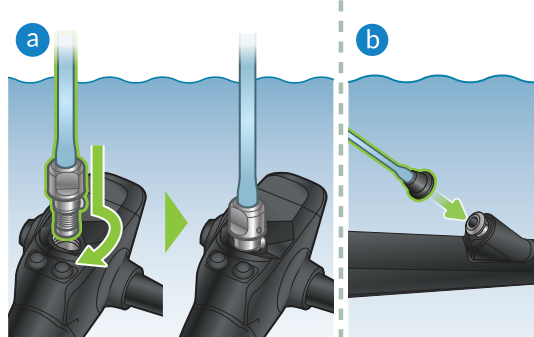


滅菌ガーゼ
内視鏡を浸漬した後は、滅菌ガーゼを使用します。

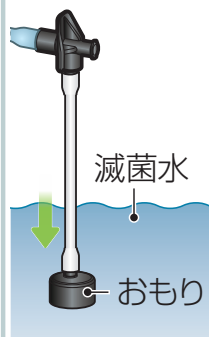


洗浄アダプター
内視鏡
内視鏡全体と洗浄アダプターの外表面を滅菌ガーゼで拭きます。

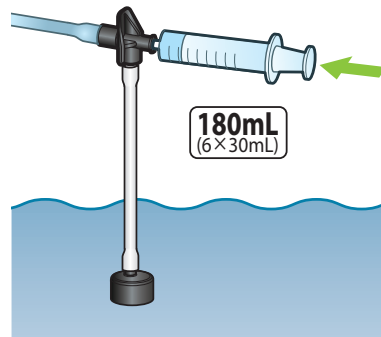
2 管路に滅菌水を注入する

5.7.4
(5)~(7)

a b
滅菌水中で、洗浄アダプターのすべての部品を取り付けます。

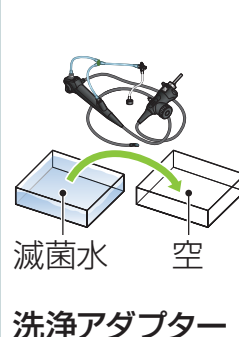


滅菌水
おもり
滅菌水に、おもりを浸漬します。

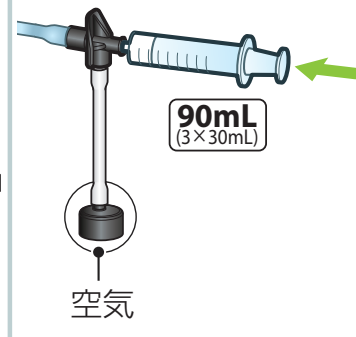


管路に滅菌水を注入します：
180 mL (6 × 30 mL)

3 空気を管路に注入し、外表面を拭く

5.7.4
(8)~(10)

滅菌水 空
洗浄アダプターを取り付けた状態で内視鏡を取り出し、滅菌済みの空の容器に入れます。



管路に空気を注入します：
90 mL (3 × 30 mL)

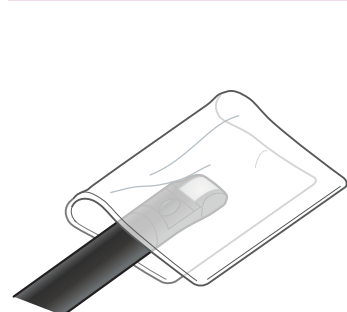


洗浄アダプター
内視鏡
洗浄アダプターを取り付けた状態で、内視鏡の外表面に残っている滅菌水を滅菌ガーゼで拭き取ります。

C. アルコールの注入

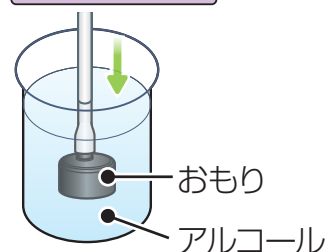
5.7.5

1 アルコールを注入する

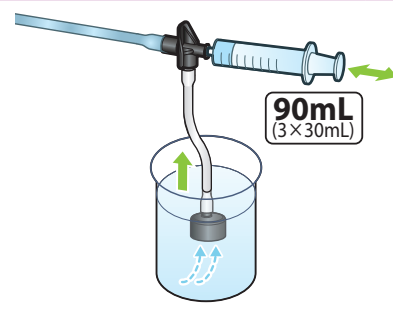
5.7.5
(1)~(4)

管路の開口部からアルコールが飛び散らないように、先端部および操作部を滅菌ガーゼで包みます。

アルコール

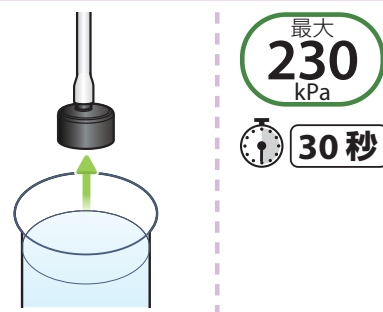


おもり
アルコール
アルコールに、おもりを浸漬します。



管路にアルコールを注入します：
90 mL (3 × 30 mL)

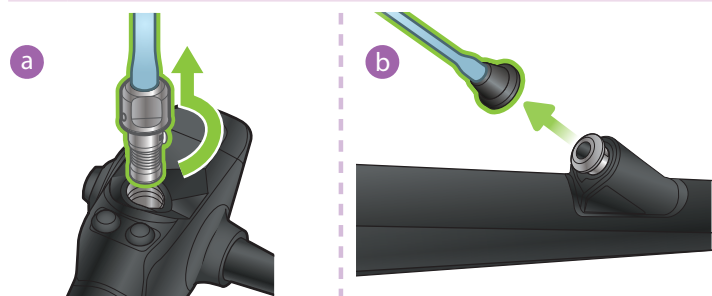
2 圧縮空気を管路に注入する

5.7.5
(5)~(6)

• アルコールからおもりを取り出します。
• 各管路に 200 ~ 230kPa のろ過済みの圧縮空気を 30 秒間注入します。

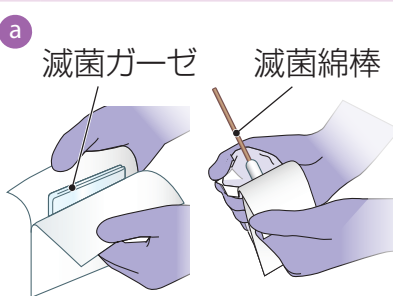
⚠ アルコールフラッシュ後に圧縮空気を注入することで、管路の乾燥を容易に行えます。

3 洗浄アダプターを取り外す

5.7.5
(7)

a b
洗浄アダプターのすべての部品を取り外します。

4 すべての外表面と開口部を拭く

5.7.5
(5)~(6)

a 滅菌ガーゼと滅菌綿棒を準備します。
b 内視鏡と洗浄アダプターの外表面に残っているアルコールを滅菌ガーゼで拭き取ります。
c 吸引シリンダーおよび鉗子口の内側に残っている水滴を滅菌綿棒で拭き取ります。
「第 7 章 保管」に従って、消毒済みの内視鏡を保管します。

⚠ 警告：消毒液をすすいだ後は、内視鏡および洗浄アダプターを十分に乾燥させてください。乾燥が不十分な場合、菌が繁殖し、感染の原因となるおそれがあります。